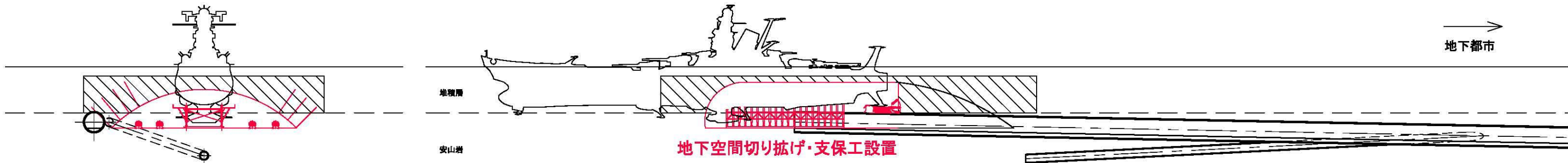


建造準備および発進準備工事 施工ステップ図2

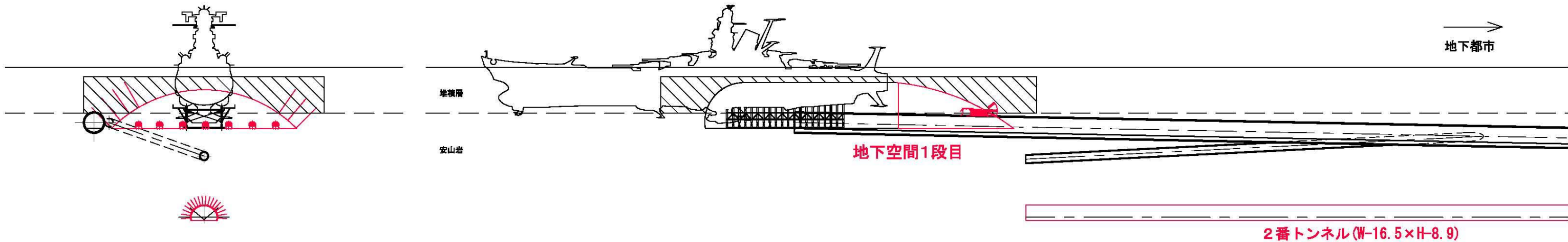
【施工ステップ4】 切り拡げ・支保工

地盤改良完了後、戦艦大和内部から戦艦周辺部の切り拡げを行う。
また、切り拡げ作業と並行して、戦艦大和の荷重を支える支保工を設置する。



【施工ステップ5】 地下空間1段目

支保工施工完了後、地下大空間を構築する。
地下大空間施工は、吹付けコンクリートとロックボルトで地山を保持するNATM工法を採用する。
地下大空間1段目施工完了時点までに、2番トンネル施工が完了する工程計画とする。



【施工ステップ6】 地下空間2段目・1番立坑

2番トンネル施工完了後、地下大空間2段目施工と同時に1番立坑を構築する。
1番立坑は、地下大空間3段目以降のずり搬出設備となるため、地下大空間2段目施工完了までに完成させる工程とする。
また、この時点から、地下大空間内における宇宙戦艦ヤマト建造作業と地下大空間構築作業の並行作業が可能となる。

